

国立劇場開場55周年記念

令和3年11月歌舞伎公演
合和3年度(第76回)文化芸術祭協賛公演

並木宗輔 いちのたに ふたば

一谷嫩軍記

國立劇場美術係 美術

序幕 一幕目 生田森熊谷陣屋の場
二幕

【御影浜浜辺】
石屋・白毫の弥陀六は、近隣の村人たちに、浜辺に建立した石塔の施主である若者がくれた一管の笛を見せます。すると、平経盛の妻・藤の方が通り掛かり、笛はわが子・敦盛が秘蔵した〈青葉の笛〉だと語ります。そこに番場の忠太が率いる源氏方の追手が来て、村人たちは忠太をその場で打ちのめしてしまいます。その責めを負つて出頭する者が宝引(くじ引き)で決まらなかつたところ、弥陀六が出頭すると申し出ます。

【熊谷陣屋】

『一谷嫩軍記』は、近松門左衛門没後、淨瑠璃(義太夫節)の黄金時代を支えた一人、並木宗輔(千柳)の作品です。宗輔は、『仮名手本忠臣蔵』をはじめとする三大名作や数々の傑作を手掛けています。全五段構成の本作は、宝暦元年(1751)十二月に初演されて好評を博しましたが、宗輔は三段目まで書き上げて没しています。翌年四月、江戸の森田座と中村座との二座競演で歌舞伎に移されて以降、代々の名優が名演を残し、現在でも人気演目の一つに数えられています。

『平家物語』から主に「一の谷の合戦」のくだりを取り上げ、熊谷次郎直実らを活躍させ、想像性豊かにふくらませた作品です。源氏の大将・源義経から「一枝を伐らば一指を切るべし」と記す高札を与えた熊谷が、後白河院の子である平敦盛に関わる、ある使命を果たすための悲劇等が綴られます。

今回は、物語の大きな山場である三段目「熊谷陣屋」を、上演されることが少ない冒頭部分から上演します。またこの場面の重要な背景となる「御影浜浜辺」(宝引)を序幕としています。「御影浜」は昭和四十七年(1972)以来の上演で、「熊谷陣屋」で描かれる出来事が、よりわかりやすくご覧いただけます。

【熊谷陣屋】
藤の方に、自分が討つた敦盛の最期のさまを物語ります。そこに義経が現れ、敦盛の首を実検します。実検に先立つて熊谷は、ひとつのがれを差し出し、義経の極秘の指図に応えたことを示します。首が敦盛のものと認められると、相模が泣き崩れ、抱きかかえます。出頭していいた弥陀六は、平家の旧臣・平兵衛宗清であると明らかにされ、何者かを入れた鎧櫃が与えられて深く感謝します。蓮生と名を改めて出家した熊谷は、悲しみをこらえて陣屋を後にします。

中 村 梶之助	中 村 児太郎	中 村 橋之助	中 村 寿治郎	中 村 龍之介	中 村 桂之助	中 村 芝翫
梶原平次景高	経盛室藤の方	庄屋孫右衛門	番場の忠太	中村	源義経	中 村 芝
堤軍次	絏盛室藤の方	中村	中村	中村	主な配役	中 村 芝
中 村 松 江	中 村 児太郎	中 村 橋之助	中 村 寿治郎	中 村 龍之介	熊谷次郎直実	中 村 芝

11月2日火曜日 25日木曜日

※10日(水)、18日(木)は休演

ご観劇料
(税込)
1等席 12,000円
2等席 8,000円
3等席 3,500円
学生 8,400円

窓口販売開始 10月14日(木)チケット売場(午前10時~午後6時)

*窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

電話 国立劇場チケットセンター(午前10時~午後6時) 0570(07)9900 03(3230)3000(一部IP電話等)

インターネット

国立劇場チケットセンター



ご予約はこちら

国立劇場託児室

月・水・土・日・祝日に開室
事前のご予約をお願いします。
(現在、受け入れ人数を制限しております。)

料金 [0~1歳]2,200円/[2~12歳]1,100円(税込)

ご予約
お問い合わせ

イベント託児マザーズ http://www.mothers-inc.co.jp/

0120-788-222 受付時間 平日午前10時~12時、午後1時~5時

プレイガイド

チケットぴあ 0570(02)9999 https://t.pia.jp/

e+(イープラス) https://eplus.jp/

11月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
12:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5:00	—	—	—	☆	—	—	—	—	—	☆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

☆金曜夜の部限定イベント
5日(金)・12日(金)・19日(金)
いずれも午後5時の部

開演前の午後4時45分より、中村橋之助がみどころ等についてお話しします!
このほか、お芝居の「宝引」にちなみ、くじ引きで劇場グッズのプレゼントも!
詳細はホームページをご覧ください。

- ご入場の際、サーモグラフィーによる検温を行います。発熱等の症状がある場合、入場をご遠慮いただきます。
- 列にお並びの際は、他のお客様との間隔を空けてください。
- 必ずマスクを着用願います。ワクチン接種済みの方もマスクをご着用ください。
- 客席、ロビー等での会話、舞台への掛け声等はご遠慮ください。
- 手洗いと手指消毒にご協力ください。
- 出演者へのプレゼント、入り待ち、出待ち、楽屋見舞い等はご遠慮ください。
- 劇場バスの運行は中止しております。

東京・半蔵門
国立劇場

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1
03-3265-7411(代表) https://www.ntj.jac.go.jp/